

## P I 実施段階における実施状況把握の結果について

## (1) 実施状況把握の一覧

日 時	場 所	P I 活動の種類	参加委員
平成22年 8月27日 18:00~19:30	福岡市役所 15階講堂	説明会	藤田 和子
平成22年 9月 1日 10:00~12:00	福岡市役所	懇談会 (物流関係企業、 荷主等)	山本 智子
平成22年 9月 4日 14:00~16:00	吉塚会館	周辺地域説明会	杉尾 政博
平成22年 9月 6日 10:00~12:00	福岡空港	懇談会 (エアライン、空港 内事業者、旅行者)	藤田 和子
平成22年 9月 8日 14:00~16:00	福岡市役所	懇談会 (交通事業者、利用 企業等)	杉尾 政博
平成22年 9月17日 18:00~20:00	博多市民センター	周辺地域説明会	山本 智子
平成22年 9月18日 10:30~11:00	福岡空港	インフォメーション コーナー	石田 東生
平成22年 9月18日 14:00~16:00	大野城まどかぴあ	周辺地域説明会	石田 東生
平成22年 9月19日 14:00~16:00	松島会館	周辺地域説明会	竹林 幹雄
<p>&lt;実施状況把握の回数&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 説明会 1回 (参加委員1名: 1回開催のうち1回に参加)</li> <li>・ 周辺地域説明会 4回 (参加委員4名: 10回開催のうち4回に参加)</li> <li>・ 懇談会 3回 (参加委員3名: 9回開催のうち3回に参加)</li> <li>・ インフォメーションコーナー 1回 (参加委員1名: 4ヶ所開催のうち1ヶ所に参加)</li> </ul> <hr/> <p>合 計 9回 (参加委員のべ9名)</p>			

## **(2) 実施状況レポート**

別紙1～9のとおり

## **(3) 実施状況把握の取り扱い**

以上の実施状況把握の一覧と実施状況レポートをP I評価委員会の活動報告としてP I評価書に添付する。

福岡空港構想・施設計画段階に係る  
PI活動の実施状況レポート

実施状況把握を行った者	福岡空港構想・施設計画段階PI評価委員会 藤田 和子
-------------	-------------------------------

日時・場所	日時：平成22年8月27日 18時～19時30分 場所：福岡市役所 15階 講堂
PI活動の種類	説明会
所見 (アドバイス等)	<p>所見</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 説明会は、夕方にも関わらず多数の市民の参加が得られ、PIの趣旨はある程度達成されていると考えられる。しかし、市役所・区役所のポスター貼付、PI冊子の備置は限定的で、市民への説明会開催の案内がどこまで、届いていたかについては、やや疑問が残った。</li> <li>2. 会場の音声、進行、空調などは問題ないと思われたが、会場に比して、プロジェクターの投影が小さいため、後では良く見えないところがあった。(投影図と説明が、詳細版と通常版にまたがって行われているため、投影図を参考にしながら、パンフレットを参照することがあるが、よく見えないと、パンフレットの箇所が分かりにくい。)</li> <li>3. 質問への回答ではどうしても専門用語も入ってくるが、早口になったときは、聞き取りにくい面もあったように思われる。専門用語の時は、特にゆっくり回答する方が良いと思われる</li> </ol> <p>(アドバイス)</p> <p>質問でもでていたが、東側のセットバックについては、前の段階の説明とも関連するので、他の会場でもあらかじめ、説明しておくことが親切と思われる。</p>

福岡空港構想・施設計画段階に係る  
PI活動の実施状況レポート

実施状況把握を行った者	福岡空港構想・施設計画段階PI評価委員会 山本 智子
日時・場所	日時：平成22年9月1日 10時～12時 場所：福岡市役所
PI活動の種類	懇談会（物流関係企業、荷主等）
所見 （アドバイス等）	<p>（所見）</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 説明・司会・質問に対する回答と、過不足なく進行し、PI活動の習熟を感じました。すでに滑走路増設案に決定されているため、質問は施設設備内容や実際の施設運営要望等の具体的問題になる傾向があり、単純な施設計画との切り分けが難しい問題だと感じました。</li><li>2. レポート・詳細版の利用がスムーズであり、今回、事前にレポート作成に評価委員会が関わった意味があったと思います。</li><li>3. 事業者としては経営上、今後のスケジュール（流れ）が大きな関心事です。その意味で詳細版42頁の工期の表示には、着工前に環境アセスメント・用地買収等の諸手続が入るといった詳細版53頁（レポート裏表紙）との繋がりを図に入れ込むことが必要だったと思います。</li></ol>

福岡空港構想・施設計画段階に係る  
PI活動の実施状況レポート

実施状況把握を行った者	福岡空港構想・施設計画段階PI評価委員会 杉尾 政博
-------------	-------------------------------

日時・場所	日時：平成22年9月4日 14時～16時
	場所：吉塚会館
PI活動の種類	周辺地域説明会
所見 (アドバイス等)	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 今回の説明会は、出席者の関心も強く、主催者側の説明に熱心に耳を傾けているのが印象的だった。</li><li>2. PIポートの説明は、丁寧でかなりわかりやすかったのではないだろうか。ただ、非精密進入、制限表面、費用便益など専門用語も多く、この点は、わかりにくさも残ったのではないだろうか。 これらの用語は、そのまま使うのではなく、かみくだいて、わかりやすい別の表現も試みるなどの努力が必要だろう。</li><li>3. 今後「他説明会でどんな意見が出たのかを知らせて欲しい」などの要望については、きめ細かく対応を考える必要が求められる。</li></ol>

福岡空港構想・施設計画段階に係る  
PI活動の実施状況レポート

実施状況把握を行った者	福岡空港構想・施設計画段階PI評価委員会 藤田 和子
日時・場所	日時：平成22年9月6日 10時～12時 場所：福岡空港ターミナルビル
PI活動の種類	懇談会（エアライン、空港内事業者、旅行業者）
所見 （アドバイス等）	（所見） 1. 関係者多数の出席があり、参加者に応じた会場の設営、プロジェクターの準備がされ、適切に開催されていたと思われるが、マイクの影響か、多少 説明者の声が聞きづらかった。  2. 出席者から、活発な意見や質問もでて、非常に有益な意見交換が行われていたと考える。

福岡空港構想・施設計画段階に係る  
PI活動の実施状況レポート

実施状況把握を行った者	福岡空港構想・施設計画段階PI評価委員会 杉尾 政博
日時・場所	日時：平成22年9月8日 14時～16時 場所：福岡市役所
PI活動の種類	懇談会（交通事業者、利用企業等）
所見 （アドバイス等）	<p>1. 地元経済界、交通事業者など航空関係者十数人が出席。PIレポートをめぐる質疑と同時に、活発な意見交換が行われた。</p> <p>2. 騒音、安全性などが中心だった周辺地域説明会に比べ、今回は需要予測、工期、費用などが、出席者の関心ごとで、質疑ももっぱらこうした分野に集中した。</p> <p>3. 立場の違いによる関心の違いが出て興味深かった。</p> <p>—アドバイス—</p> <p>① 専門家を対象とした説明会、懇談会の司会は、よく事情に通じた内部の人が務めたほうがよい。</p> <p>② 司会者は「他に何かありませんか」を繰り返すのではなく、出席者の意見を整理、論議を盛り上げる工夫が必要だろう。</p>

福岡空港構想・施設計画段階に係る  
PI活動の実施状況レポート

実施状況把握を行った者	福岡空港構想・施設計画段階PI評価委員会 山本 智子
日時・場所	日時：平成22年9月17日 18時～20時 場所：博多市民センター
PI活動の種類	周辺地域説明会
所見 (アドバイス等)	<p>(所見)</p> <p>1. 出席者25名(内女性7名)、年代は60代を中心に各年齢層の出席がありました。周辺地域で身近な問題ということもありますが、関心のある方が気軽に参加するという本来のPIのあり方でした。ただ、平日開催の説明会は現行より30分ほど時間繰り下げる等、サラリーマン等が参加し易い条件づくりに今後とも工夫を続けることが必要でしょう。</p> <p>2. 今回は周辺地域ですので質問が騒音や工事など具体的なものに集中していました。この点、これまでの活動の成果から行政側からPI活動の趣旨(案に関する情報提供)に関して様々な説明が試みられていましたが、やはり一般的には、情報の提供というより、都市計画案の縦覧と同様のものと誤解されているのが実際ではないか、とあらためて思いました。今までのこの種の計画がいかに関一方通行だったか改めて考えると同時に、今後、様々な施策にPI活動を導入することで社会的認知を獲得することが、今回の空港問題に限らずPI活動を活かすことになると思います。</p> <p>3. PI活動は、時間管理が大事であり、実施側からは短期間に深く、を目標としてきたことと思います。また、これは効果の面から成功していると思います。ただ、最終段階にあたるこの滑走路増設案に関しては、いままでのPI活動の経緯の中で検討に至ったものであることがどの程度一般に理解を得ているかを掘り下げて検討評価しなくてはならず、その意味では周辺地域に限らない対象者からの意見も大切で、一般説明会はもう少し機会を設けても良かったくらいですので、もし出前説明会の希望があればできる限り実施していただきたいと思っております。</p>



福岡空港構想・施設計画段階に係る  
PI活動の実施状況レポート

実施状況把握を行った者	福岡空港構想・施設計画段階PI評価委員会 石田 東生
日時・場所	日時：平成22年9月18日 10:30～11:00 場所：福岡空港インフォメーションコーナー
PI活動の種類	インフォメーションコーナー
所見 (アドバイス等)	<p>所見</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 展示はすっきりしていて、展示量も適切である。</li><li>・ 一般的でない用語もあり、少し難しいとの印象もあるが、正確かつコンパクトに説明するためにはやむを得ない。</li><li>・ パネルや小道具（机、パンフレット、飛行機の風船、照明）の配置、声のかけ方のタイミング取りもよく考えられていて、進歩が著しい。</li></ul> <p>アドバイス</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 空港PIは今回が最終であるが、当初からすると格段の進歩である。このノウハウは非常に貴重であり、共有・伝達していくべきものである。その工夫と努力が望まれる。</li></ul>

福岡空港構想・施設計画段階に係る  
PI活動の実施状況レポート

実施状況把握を行った者	福岡空港構想・施設計画段階PI評価委員会 石田 東生
日時・場所	日時：平成22年9月18日 14時～16時 場所：大野城まどかぴあ
PI活動の種類	周辺地域説明会
所見 (アドバイス等)	<p>所見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参加者数が7名と少ないことは残念であったが、内容的に充実したものであった。これは以下の理由による。</li> <li>説明が丁寧で分かりやすいものであったこと。</li> <li>質問は現在の騒音問題に関連するものが多く、必ずしも構想段階PIとは密接な関連がないものが多かったが、回答が親切、柔軟、丁寧であったため、質問者は回答に納得・満足していたように思われる。このようなコミュニケーションはPIの信頼性を高めるためにも重要であろう。好感が持てた。</li> </ul> <p>アドバイス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>PIは今後とも必要かつ重要な計画形成過程のステップとなる。今回のノウハウ・成果を共有し、次に活かすことが重要である。</li> <li>質問者が、地元自治体の担当部署に航空機騒音について相談に行ったところ、所掌外であるとは対応を拒否されたといっていたことが印象的であった。協議会には一見関係無いようであるが、やはり行政内のネットワーク構築が不十分であったと考え、この点の工夫を望みたい。</li> </ul>

福岡空港構想・施設計画段階に係る  
PI活動の実施状況レポート

実施状況把握を行った者	福岡空港構想・施設計画段階PI評価委員会 竹林 幹雄
日時・場所	日時：平成22年9月19日 14時～16時 場所：松島会館
PI活動の種類	周辺地域説明会
所見 (アドバイス等)	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 参加者11名、うち女性2名</li><li>○ 説明の進行が少し速いような気がする。騒音に関する離着陸に関する部分は、専門用語が多数登場するので、少しゆっくり話した方がよい。</li><li>○ 説明会開催場所についてクレーム有り。開催場所の選定、住民への周知の方法については再考の余地あり。</li></ul>